

地域説明会 平成28年11月28日開催 <<水谷東公民館>>

①

Q 前沼公園では、災害時に手動発電で利用できる自動販売機が無償で設置され、好評である。このところ、公園のトイレやベンチにいたずら書きがされる事態が頻繁に起きている。防犯カメラ付き自動販売機があると聞いているので、検討してはどうか。

A 自治振興部長

防犯カメラ全体の観点からすると、犯罪を防ぐため、その必要性は認識している。一方で、不特定多数の方を撮影することから、肖像権の問題もある。現在市では、公共施設に監視カメラを設置しているが、道路等には設置をしていない。肖像権の問題もあることから、地域が中心となって設置をしていただき、市は設置に対する補助をしていきたい。また、現在、防犯に関する計画作りも行っている。防犯カメラの設置場所などの指針も定めていきたい。

A まちづくり推進部長

前沼公園に限らず、各公園でいたずら書きや、トイレの放火が増えている。これを受けて、警察にパトロールの強化要請や、市の巡回員によるパトロール強化を実施しているが、結果的に夜中にいたずら書き等が行われている。

防犯の意味では、防犯カメラ付き自動販売機を設置することは有効であることから、他市の状況も調査して検討していく。

②

Q 都市計画道路について、富士見橋からまっすぐに浦和所沢バイパスに伸びると伺ったが、いつになるのか。

A まちづくり推進部長

都市計画道路の件は、平成29年度に調査委託を予定している。内容は、路線測量や地質調査等である。この調査結果を受けて、以降の整備に繋げていきたい。

③

Q 富士見ニューライフ前の富士見橋へ向かう道は、みずほ台から榎町へ下ってくる際は右側にも歩道があるが、榎町に入ってから、柳瀬川方面に向かって左側しか歩道がない。さらに、富士見橋を渡った後には、反対側の右側へ再度渡らなければならず、歩行者にとって交通量の多い道を渡るのは危険である。都市計画道路の件と併せて、歩道を整備してほしい。

A 建設部長

用地の関係で片側にのみ歩道がついている。都市計画道路の整備計画の時期に改善の検討をしていきたい。

④

Q 富士見市には、子ども医療費助成制度があるが、水谷東地域は志木市に近い。志木市の医療機関への拡大も検討してほしい。

A 子ども未来部長

子ども医療費の窓口払い免除については、これまで富士見市、ふじみ野市、三芳町の2市1町合同の取り組みで実施している。しかし、志木市も市民病院がなくなり状況が変化しており、志木市民が富士見市の病院を利用する際は、窓口払いが不要となっていることもあり、検討課題となっている。

⑤

Q 児童館は、鶴瀬やふじみ野を中心に設置されており、水谷東地域から子どもが気軽に利用できる場所がない。近くの志木市の児童館を使えるようにしてほしい。

A 子ども未来部長

昨年、ふじみ野駅前のピアザ☆ふじみ内にふじみ野児童館ができたが、水谷東地域から最も近い児童館は、諏訪児童館になり、利用するには遠方である。公民館などでは児童を対象にした事業も行っている。また、児童館は遊びの学校として、出前で前沼公園に出向くなど、ソフト事業の充実も進めている。

⑥

Q 県道ふじみ野朝霞線は、歩道が途切れ途切れになっていてベビーカーを押していると危険を感じるので、改善してほしい。埼玉県からは、すぐに整備することは難しいという回答であったとのことだが、市から県へ引き続き要望してほしい。

A 建設部長

県道ふじみ野朝霞線の歩道は、継続して県へ要望を行っていく。

⑦

Q 台風9号による水害が起き、避難勧告が出た。今後も今回のような状況が考えられる。以前、避難所になっている水谷小学校へ、岡の坂交差点を經由して歩く試みをしたが、歩道橋を渡った先に歩道が殆どないので、整備してほしい。また、避難所が水谷小学校となっているが、水谷東小学校の2階にも避難できると思うので、避難場所も検討してほしい。

A 建設部長

岡の坂からの県道沿いの歩道整備については、避難という観点からも県へ引き続き要望をしていく。

A 自治振興部長

避難所については、水谷東地区は水谷小学校への避難となる。特に水害の際は、水谷小学校に逃げる必要がある。しかし、避難先に明確な決まりはないので、水害の状況によっては、水谷東小学校への避難もあると考えており、柔軟に対応していきたい。

⑧

Q 水谷地域の市街化にあわせて雨水対策を行っており、今年度はさくら記念病院付近で整備が行われている。整備された道路は通学路になっているが、交通量が増えて危険を感じる。埋設されたU字構上の空いている部分を活用して安全対策ができないか。

A 建設部長

雨水幹線の関係で、大排水路の整備をしている。ご指摘の場所は通学路になっているので、埋設したU字構上に2年かけて歩道整備を行うことになっている。来年度には小・中学校の道路のところまで歩道ができる。

⑨

Q 富士見ニューライフ裏の東武東上線鉄橋の騒音については、志木市と共同で提案をされたという話も聞いているが、経過はどうなっているか。富士見ニューライフでは、自主的に防音や保温、耐震を兼ねてアルミサッシの全面交換を進めている。

A 建設部長

鉄橋の騒音は、協議会を通じて毎年東武鉄道へ要望している。東武鉄道からは、平成28年3月に、鉄橋の上のレールをロングレールに改修済みとの回答をいただいている。

⑩

Q 鉄橋には音を遮断しなければならないひずみがあり、それが問題である。ロングレールと鉄橋の騒音は直接関係していない。

A 建設部長

再度確認します。

⑪

Q 榎町からの通学路になっている1キロ弱の道路が、デコボコ状態になっている。また、水路が側面にあり、大きな亀裂が入っているので大変危険である。

A 建設部長

ご指摘の危険箇所は、まず部分補修を行っていききたい。

⑫

Q 榎町から水谷東公民館までの距離や、病院までの移動手段を考えると、デマンド交通を実現してほしい。

A 建設部長

デマンド交通は、事前の予約制による使い方など、丁寧にお知らせして、しっかりと準備したうえで取り組んでいきたい。

⑬

Q 水谷東地域は、水害の問題がある。水害については20年前に基本的に解決したが、気候変動により、今後どのような災害が起こるかわからない。今回の後期基本計画という節目の場で、新たな水害対策を検討してほしい。

A 市長

市では、地域防災計画をすでに持っているが、気候変動に伴う雨量増大問題にあわせ、地域防災計画の見直しで反映していききたい。

⑭ 要望として、まず、避難所に関して、状況による判断とのことだったが、実際に判断するのは困難。予めケースごとの避難方法を示してほしい。また、水谷小学校への避難は、2次災害が起きる可能性があるため、公民館の2階を臨時で開くなどしてほしい。加えて、避難勧告や避難指示はどのような場合に出すのかを定義してほしい。また、これらを地域防災計画の見直しの中で検討してほしい。

次に、県道ふじみ野朝霞線の各問題は、引き続き対応をお願いしたい。

最後に、これからの高齢化社会を迎えるにあたって、まちづくり協議会などで地域を支える必要が増している。水谷東地域では、来年から地域支え愛隊が発足することになった。このような取り組みに助言や支援をお願いしたい。水谷東地域の取り組みが定着することによって、他の地域も同様の取り組みを行うきっかけにもなる。